

展示会「詩と伝説の国—イランの子どもの本」開催のお知らせ



国立国会図書館国際子ども図書館では、2019年が日本・イラン外交関係樹立 90周年にあたることを記念して、3月5日（火）から7月21日（日）まで、展示会「詩と伝説の国—イランの子どもの本」を開催します。

この展示会では、イランの子どもの本を、「詩と伝説の国イラン」、「イランの児童書の現在」、「画家、作家紹介」の3部構成で展示します。イランの文化に深く根付いている詩や伝説を題材とした作品、国際的に高い評価を得ているイランの画家・作家の作品などを紹介します。

【お問合せ先】 国立国会図書館 国際子ども図書館
企画協力課 03-3827-2041(直通)

イランの子どもの本を理解するための3つのポイント

① 詩と伝説の国

イランは、伝統的に詩の文化が深く根付いている国で、民族叙事詩『シャーナーメ(王書)』のフェルドウスィ、イスラム神秘主義の思想家でもあるルーミー、詩集『ルバイヤート』のオマル・ハイヤームなどの詩人を生みました。子どもの本も、詩に絵を付けている絵本や詩人が文章を手掛けた絵本など、詩に関係するものが多いことが特徴です。『シャーナーメ』のように伝説や神話をもとにした叙事詩を扱う絵本は人気があります。昔話を題材とした絵本も多く出版されています。

② 国際的に高く評価される画家による絵本の数々

イランでは画家の活躍が顕著で、国際アンデルセン賞画家賞を受賞したファルシード・メスガリーをはじめとして、国際的な賞を受賞した画家を数多く輩出しています。

③ 児童書の出版が盛んな国

イランでは年間数千冊の児童書が出版され、子どもの本の世界は盛況です。その背景にはソフトカバー、ホチキスどめの簡易な装丁で安価な本を作成することにより、子どもに気軽に本に触れてもらおうという出版社の工夫や、活発な読書活動推進運動があります。

【展示会開催概要】 ※前期・後期で展示替えがあります。

日 時	(前期) 3月5日(火)～5月19日(日) (後期) 5月21日(火)～7月21日(日)
開館時間	9時30分～17時
休館日	月曜日、国民の祝日・休日(5月5日こどもの日は開館)、毎月第3水曜日(資料整理休館日)
場 所	国立国会図書館国際子ども図書館レンガ棟3階 本のミュージアム
入 場 料	無料
そ の 他	会期中スタッフによるギャラリートークを予定しています。詳細は国際子ども図書館ホームページなどで順次お知らせします。
ホームページ	http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/tenji2019-01.html

【展示資料一例】

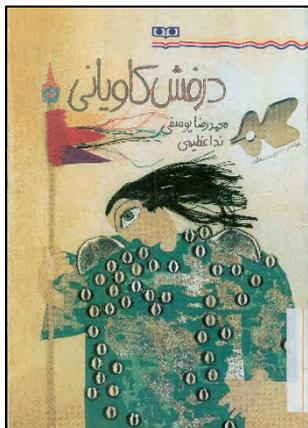
※以下の画像データは、本展示会の広報の目的であればご提供できます。

※出版年表記について、イラン太陽暦と西暦を併記しているものがあります。例えば西暦2019年はイラン太陽暦で1397年～1398年にあたります。

※作家・画家名の日本語読みや、未訳のペルシャ語作品の日本語タイトルなどについては、翻訳家の愛甲恵子(あいこうけいこ)氏にご協力をいただきました。

著名な詩人の作品や昔話を題材にした本

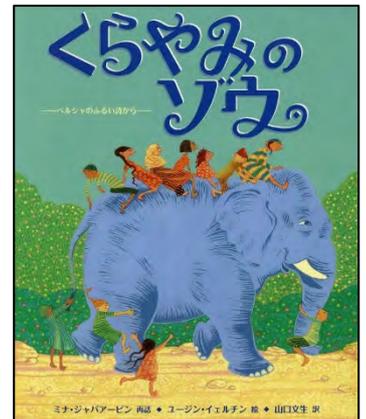
①



②



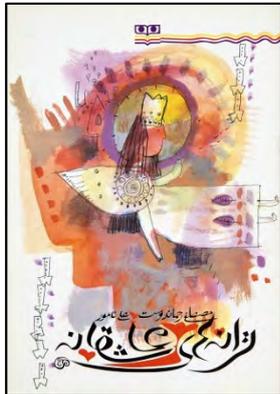
③



- ① 『カーヴェの旗』 モハンマドレザー・ユーソフィ 文、ネダー・アズイーミー 絵、シャバーヴィーズ 1382 [2003 or 2004]
- ② 『ノホディとかいぶつ：イランの昔話』 愛甲恵子 再話、ナルグス・モハンマディ 絵、こどものとも 750号 福音館書店 2018
- ③ 『くらやみのゾウ：ペルシャのふるい詩から』 ミナ・ジャバアービン 再話、ユージン・イェルチン 絵、山口文生 訳、角口美絵 かき文字、評論社 2018

イランの絵本

④



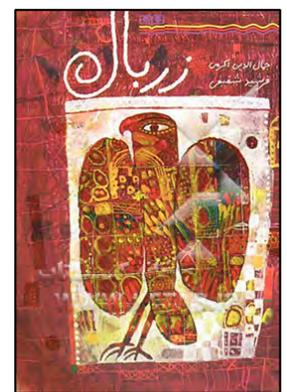
⑤



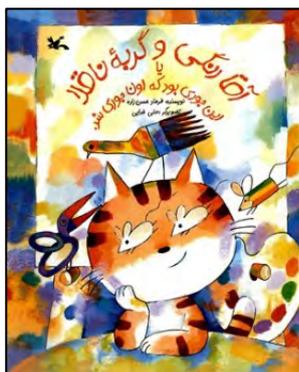
⑥



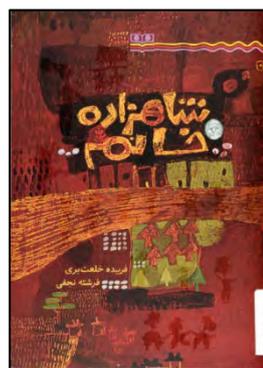
⑦



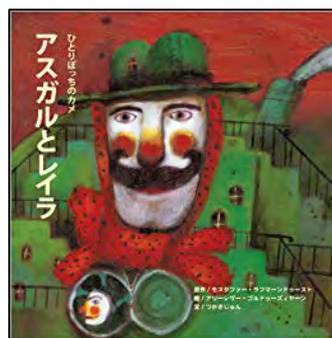
⑧



⑨



⑩



⑪



- ④ 『愛のうた』 モスタファー・ラフマンドウースト 詩、アリー・ナムヴァル 絵、シャバーヴィーズ 1383 [2004 or 2005]
- ⑤ 『ちいさな黒いさかな』 サマド・ベヘランギー さく、ファルシード・メスガーリ え、かがわゆうこ やく、ほるぷ出版 1984
- ⑥ 『青い目のペサラク』 ジャヴァード・モジャービー さく、ファルシード・メスガーリ え、さくらだまさこ、いのくまようこ やく、ほるぷ出版 1984
- ⑦ 『黄金の翼を持つザルバール』 ジャマールッディーン・アクラミー 文、ファルシード・シャフィーイー 絵、シャバーヴィーズ 1384 [2005 or 2006]
- ⑧ 『画伯とずる賢いネコ こうだったのが、あんなった。』 ファルハード・ハサンザーデ 文、アリー・ホダーイー 絵、カーヌーン (児童青少年知的発達研究所) 1384 [2005 or 2006]
- ⑨ 『王女』 ファリーデ・ハルアトバリー 文、フェレシュテ・ナジャフィ 絵、シャバーヴィーズ 1388 [2009]
- ⑩ 『ひとりぼっちのカメ アスガルとレイラ』 モスタファー・ラフマンドウースト 原作、アリーレザー・ゴルドウズイヤーン 絵、つかさじゅん 文、グリーンキャット 2010
- ⑪ 『ごきぶりねえさんどこいくの?』 M.アーザード 再話、モルテザー・ザーヘディ 絵、愛甲恵子 訳、ブルース・インターアクションズ 2006